

令和5年度永山まちづくり実行委員会の予算と活動

(単位：円)

No	事業名 (実行委員会)	事業の実施状況 (予定)	予算額	済：支出 予：支出予定 計：(済+予)	予算残
1	地域自主除排雪事業 (永山冬みち守り隊)	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年12月上旬に実行委員会を開催。 各市民委員会、町内会等に除雪説明会や各地域の除雪パトロールを実施。 土木事業所で作成した新しいDVDを用いて説明会を数回実施していきたい。 	10,000	済 0 予 10,000 計 10,000	0
2	永山地域文化保存・振興事業 (永山地域文化振興実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年10月28日(土)～29日(日)に永山公民館で開催された、永山文化協会主催の「永山地区文化祭」において、郷土資料館にある資料の作品展示を行った。 資料の選定から展示設営までを旭川市立大学の学生たちが行ったことで、郷土資料への愛着や関心を高めてもらうよい機会となった。 	10,000	済 0 予 5,000 計 5,000	5,000
3	地域のオタスケマン事業 (地域のオタスケマン実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> 6月29日(木)に永山西小学校3年生3クラスの総合的学習の時間で、地区市民委員会会長・交通部長・防犯部長の3名で授業を実施。見守りや交通安全、ボランティア等の質問を受け、終了した。 その後、授業を受けた3年生が自発的に「自分たちもできるボランティアがないか」を話し合った結果、9月26日(火)に児童、むつみ町内会、市民委員会、父兄等が参加し地域のゴミ拾いを実施した。 	10,000	済 0 予 0 計 0	10,000
4	旭川市立大学の屯田まつり支援事業 (旭川市立大学の屯田まつり支援実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ここ3年、新型コロナウイルスの影響により活動ができなかったが、今年度は、旭川市立大学保健福祉学部の信木教授(当実行委員会会長)の指導の下、コミュニティ福祉学科の新生が入り、永山地域や屯田まつりの歴史を学び、工藤永山まち協委員の調整により、永山第二市民委員会の皆さんと舞踊パレードに参加し、屯田まつりを大いに盛り上げた。 【今年度の活動経過】 ○5月24日(水) 令和5年度第1回実行委員会会議(総会)開催 ○7月20日(木) 大学生を対象にした永山屯田おどり練習会及び交流会を開催 <ul style="list-style-type: none"> 大学生と教職員が、舞踊パレード参加に向け、塩尻永山まち協委員の指導の下、屯田おどりを練習した。 大学生が、葛西永山まち協副会長の講演により、屯田まつりの歴史について知識を深めた。 大学生と永山第二市民委員会女性部が、工藤永山まち協委員の進行により、グループに分かれ交流した。 ○7月30日(日) 第37回永山屯田まつりの舞踊パレードへの参加 <ul style="list-style-type: none"> 大学生29名、教職員5名、大学関係者計34名が参加した。 ○8月31日(木) 令和5年度第2回実行委員会会議開催 <ul style="list-style-type: none"> 今年度の実行委員会活動の振り返り等を行った。 	10,000	済 0 予 0 計 0	10,000

No	事業名 (実行委員会)	事業の実施状況(予定)	予算額	済:支出 予:支出予定 計:(済+予)	予算残
5	永山第三SOSネットワーク事業 (永山第三SOSネットワーク実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会をこれまでに3回開催。 ・10月19日(木)に設立フォーラムを開催し、当日は38名の参加があった。 【設立フォーラム内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・りんどう法律事務所 富田弁護士による「個人情報の取扱いについて」 ・シンポジウム コーディネーター 旭川大学 栗田克己教授(委員) 報告者 神居江丹別地域包括支援センター 廣長センター長 介護者 立井進氏 ・SOSネットワークの公式アカウントを説明し、現在35名の登録。今後の検索はラインで行うことに同意を得た。 ・今後は住民向けのちらしの作成を考えている。 	20,000	済 8,560 予 11,440 計 20,000	0
6	まちづくりニュース作成事業 (まちづくりニュース作成実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・各実行委員会が実施した事業をまとめたニュースを発行予定。 	30,000	済 0 予 30,000 計 30,000	0
7	永山地区子どもの学習支援事業 (永山地区子どもの学習支援実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽室にて毎週月曜日、午後3時から5時まで、大学生を中心とするボランティアが、自主学習を行っている児童・生徒等の見守りを行うとともに、予習・復習、宿題の支援を行った。 【実績】 <ul style="list-style-type: none"> 永山図書館休館日(4~10月) 28回、174人(参加126人・大学生48人) 夏休み期間中(8/17・8/18) 2回、4人(参加1人・大学生3人) 	30,000	済 12,210 予 17,790 計 30,000	0
8	スープの冷めない“きずな”づくり事業 (スープの冷めない“きずな”づくり実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回目の事業として、昨年に引き続き10月21日(土)に第2永山団地(1号棟・2号棟・3号棟)の住民を対象に永山の農産物を中心に作ったスープ(三平汁)と永山産の新米のおにぎりを配布した。107名の申し込みがあった。 ・メニューと調理は、旭川大学および短期大学部「お料理研究サークル」の協力を得た。 当日は、第2永山団地で立ち上がったボランティアサークル「かよう会」のメンバーと「お料理研究サークル」のメンバーで訪問等行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・低栄養リスクを予防することと参集だけではない交流が目的であり、今年度は昨年と同様の地域であったこともあり、その後のつながり(別の事業)にもつながった。 ・今年度、他地域での開催を2月に予定している。 	50,000	済 25,488 予 24,512 計 50,000	0
9	永山健康マイレージ事業 (永山健康マイレージ実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会を3回開催。 ・永山健康マイレージチラシとポスター、セミナー・調理実習チラシを作成し、スーパーと医院・歯科医院、各町内会館にポスター・チラシを設置。 ・講話のDVDを作成し、永山市民交流センターにてDVDを流したり、ポスター・チラシに二次元バーコードを載せてYouTubeで視聴できるようにしている。 ・10月に3回、旭川市立短大・豊島教授による調理実習と(34名参加)、11月5日に健康セミナーを行い、歯と栄養のフレイル予防の周知を行った(52名参加)。 ・今後は1月に抽選会を行い、マイレージに参加・応募された方の中から抽選で協賛企業提供の賞品を配布予定。景品配布時、再度健康チェックを行い、評価とする。 	50,000	済 25,639 予 24,361 計 50,000	0

No	事業名 (実行委員会)	事業の実施状況(予定)	予算額	済:支出 予:支出予定 計:(済+予)	予算残
10	永山南きづな・ほのぼのバザー事業 (永山南きづな・ほのぼのバザー実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・10月12日にこばと会館で「永山南きづな・ほのぼのバザー」を開催した。 ・来場者数をカウントしていないが、およそ70~80名ほどではないかと思われる。 ・バザーの店員として、認知症当事者や障がい当事者の方に活躍してもらうことができ、そういった方が活躍できる地域的一端となったと考えている。 ・その他、地域企業の協力も受けたり、赤い羽根共同募金の活動も同時に行った。 	50,000	済 45,709 予 0 計 45,709	4,291
11	永山南地域ボランティア養成事業 (永山南きづな連絡協議会)	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪ボランティア(主に永嶺高校との連携)については話し合いを進めている。 ・昨年と同様の形で高校生との連携を図る予定。 	50,000	済 0 予 50,000 計 50,000	0
12	高校生と高齢者の合同演奏会事業 (高校生と高齢者の合同演奏会事業実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・5月21日(日)に地域のデイサービス「生きる音」の利用者と、旭川志峯高校吹奏楽部が永山公民館講堂で合同の演奏会を開催。 ・会場は座りきれないほどの来場者で溢れ、小さな子どもたちも飛び入り参加し、和やかで楽しいものとなった。 	30,000	済 30,000 予 0 計 30,000	0
13	永山魅力発見隊事業 (永山魅力発見隊実行委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の会議を5回開催。 ・令和5年8月9日(水)に永山南小及び永山西小5~6年生を対象に、永山のいいところを見つけてもらう『永山魅力発見ツアー』を実施。永山南小3名、永山西小6名、合計9名が参加した。 ・旭川農業高校では3つのグループに分かれ、農高生が企画した「農場スタンプラリー」に参加。その後上野ファームでガイド付きの散策を楽しんだ。 ・参加した児童及びその保護者からアンケート調査を実施したところ、両スポットの知らない部分をたくさん見ることができ、それを周りに伝えていきたいという声が多くあった。また、夏休みの自由研究の課題として画用紙にまとめてくれた児童もあり、現在永山支所内に掲示している。 ・ツアーの様子をまとめたツアーレポートを作成し、永山にある4つの小学校の全児童に配布したほか、公共施設にも設置。 ・北海道新聞に記事が掲載され、STVとケーブルテレビポテトの番組で放送された。 	34,000	済 20,928 予 0 計 20,928	13,072
		全実行委員会合計	384,000	済 138,534 予 123,103 計 261,637	42,363